1201100596239

禁電子式複写

昭53
52

◎憶ひ出新に震災記念日

（東京）十二年九月一日

悲しき思出の數々もすでに十四年の過去の語となつた一日ば大正十二年九月の關東大震災の記念日なので本所震災記念堂においては神佛兩式の記念祭が盛大に行ばれた

寫眞は記念祭と小橋市長の打鐘

◎秋の美術展開く

準戰時下にも美術の秋ば訪れて九月一日から三部會、青龍社展が一時に絢爛を競つて開會された

寫眞は青龍社展

◎ソ聯大使信任狀捧呈（東京）十二年九月二日天皇陛下には二日午前十時半宮中鳳凰間において新任駐日ソ聯大使スラクツキー氏に謁見仰付けられ信任狀捧呈式を行ばせられた。當廳は參內のソ聯大使（左）と迎引の山縣式部官

◎暴支膺懲國民大會今次事變下最初の暴支膺懲合對支同志會主催萬生能久、入江種矩、岩田愛之助氏司會の下に二日午后一時から芝公園廣場に開かれた、定刻前既に滿場に溢れる盛況で二スピーカーから流れ出る軍歌に意氣早くも上

寫眞はその大會

同盟寫眞　海外ニュース　十二年九月三日

◎ニ荒伯ヒツトラー青年團を檢閲

（ベルリン）發同盟

オランダに於ける世界ボーイ・スカウト團大會に出席した二荒伯は去る八月十三日ブレーメンに於てヒツトラー青年全獨指導者フォン・シラツハ氏の案内にてヒツトラー青年北東部員を檢閲した

寫眞は檢閲中の二荒伯とフォン・シーラッハ氏

同盟宣戦ニュース九月二日

○無敵空軍

〜海軍省代表

⊗

○○に待機中の我が

海軍航空部隊

◎準戰時議會開院式

（東京）十二年九月四日

天皇陛下には第七十二回帝國議會開院式を行はせらるにつき四日午前十時三十五分宮城御出門、第二公式馬車にて貴族院に行幸、親しく開院式に臨ませられ優渥なる勅語を賜ひ同十一時十五分貴族院御發還幸あらせられた

寫眞は

一、鹵簿

一、奉迎の閣僚

◎我が無敵艦隊の威容

同盟 [illegible]

○貴族院本会議

[illegible]十二年九月五日

貴族院ニ午前十時本会議ヲ開き首相、外相の施政並に外交演説演ゼ陸相、海相の支那事件経過報告あり

衆議院ニ午後一時開会、貴族院に於ると同様の演説あり賀屋蔵相の財政演説終ってる飛遣特兵感謝決議を全会致決

[illegible]

○長江を圧する我が○○艦隊

以上三種海軍省貸下

◎赤十字救護班出發

日本赤十字社では上海在留邦人救護の目的で特別救護班二十二名派遣に決定、六日先發隊として陸山班長以下廿四名が出發した。

寫眞は東京驛にて

◎首相の「決意」放送

事變下の歷史的臨時議會で「斷乎長期戰も辭せず」と確乎たる決意を示した近衞首相は五日午后八時から議會で述べた帝國政府の方針を全國へ放送した。

寫眞は首相の放送

同盟通信、写真二ヨース

九月七日

○軍事予算廿衆議院通過

臨時軍事費予算廿二十億二千二百万円、予変関係各省所管費四千二百万余並に特別会計追加予算廿安木は予算総会に於て全会一致を以て可決、依て午后一時より閣会の本会議に緊急上程満場一致に永を可決した。

写真は可決の刹那

◎上海戰線より

（同盟上海支社撮影）

一、敵に猛射を浴せる陸戰隊の〇〇赤禪隊

二、我軍の占據した吳淞砲臺

三、爆音を轟かせつゝ進軍する我野砲隊

四、未家屯で突擊する金田部隊

五、砂塵をまいて進む我〇〇部隊

六、我軍の猛擊で火災を起した浦東一帶

七、我海上〇司令部と增援の運送船

八、吳淞砲臺に上陸前進する我〇〇部隊

5

6

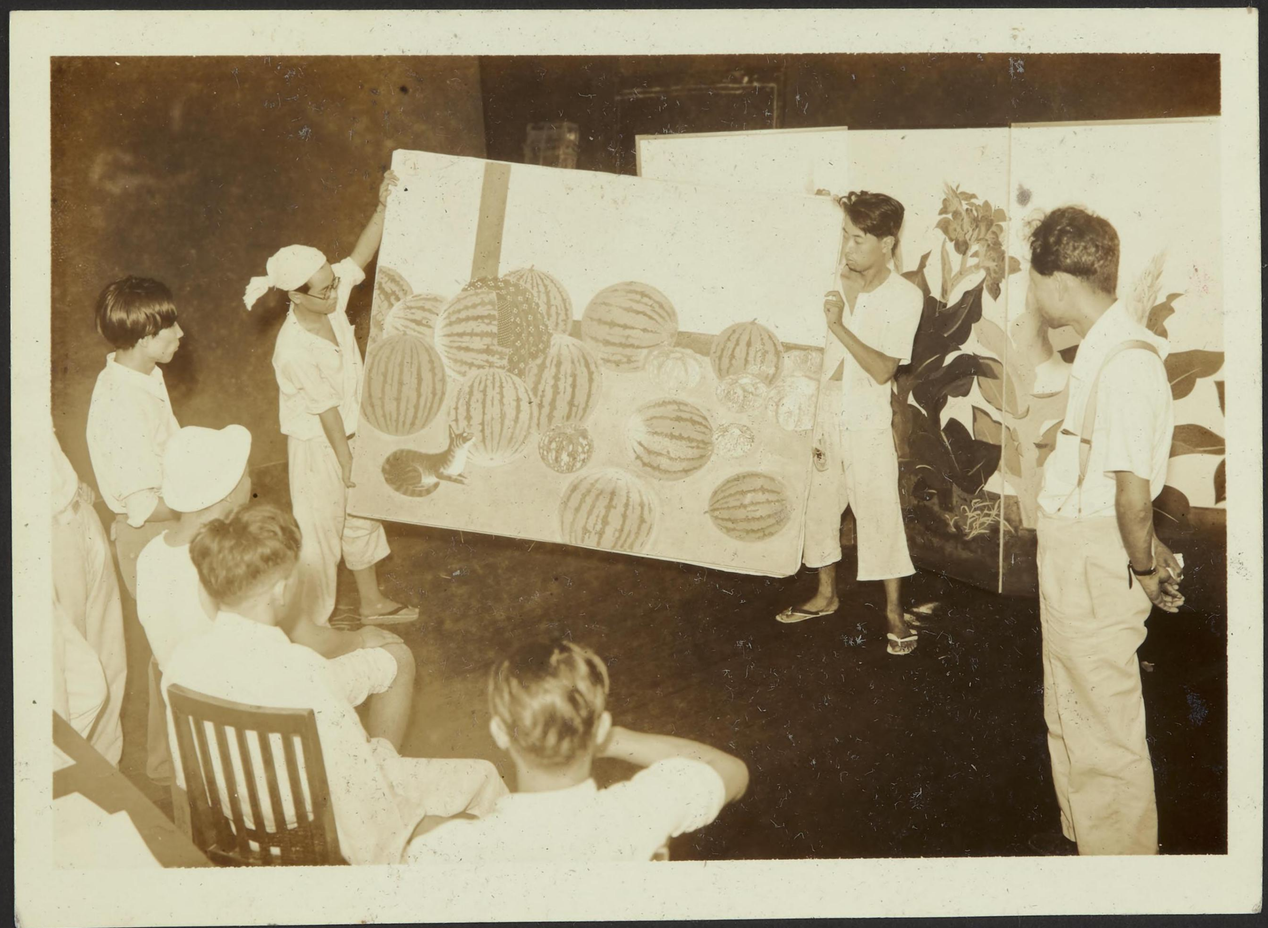
◎秋の明朗展搬入

（東京）十二年九月八日

明朗美術第四回展は九月九日から二十九日迄上野府美術館で開催される、搬入は九月八日午前九時から午后五時まで……

寫眞は

一、搬入



◎三内親王様宮城へ御歸還

暑中を葉山御用邸に過させられた照宮、孝宮、順宮三内親王殿下には來る十一日の始業式から女子學習院に御通學あらせられるので八日午後二時葉山御用邸御出門同十七分逗子驛御發、電車にて同三時十八分東京驛御着車吳竹寮に御還啓された

寫眞は東京驛にて撮影

同盟寫眞　　內地ニュース　　第一號

◎乃木大將銅像完成

（東京）十二年九月九日

二年半前から江ノ島西濱に建設計畫中であつた乃木大將銅像がこの程見事に完成、來る十三日午前十時から盛大な除幕式と二十五周忌追悼祭典を執行する

寫眞は完成した乃木大將銅像

同盟寫眞　海外ニュース　十二年九月九日

◎伊太利陸軍演習

（ローマ）發同盟

伊太利陸軍秋期大演習ばシシリー島に於いてエマヌエル陸下、ムッソリーニ首相總監の下に行ばれたがエチオピア戰爭に偉力を發揮した火焰砲ば伊陸軍の全タンクに裝備され陸軍の新武器として非常な效果をあげたそうです

寫眞ば

(1)火焰砲發射のタンク

(2)タンクの展開する煙幕にかくれ前進する歩兵

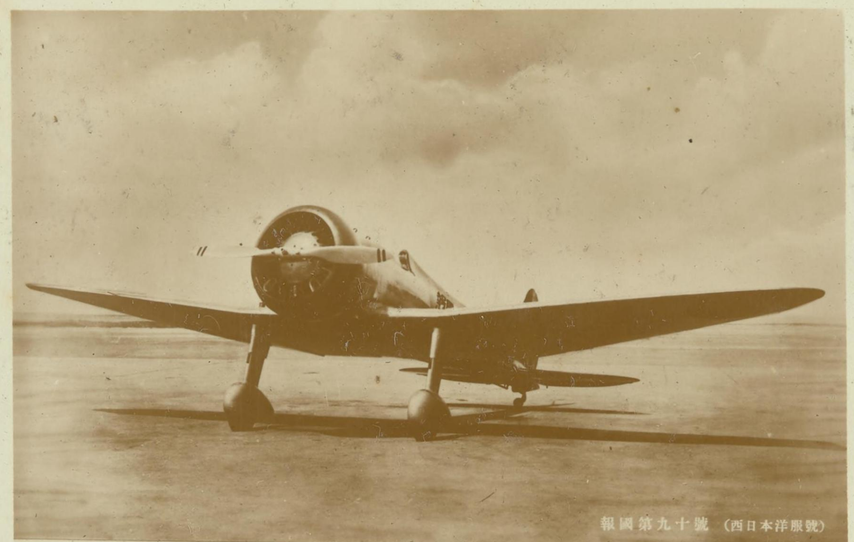
◎臨時議會閉院式

（東京）十二年九月九日

日支事變勃發の非常時議會を收めた第七十二臨時議會の閉院式は九日午前十一時貴族院に於て擧行、近衞首相以下全閣僚、松平、佐々木、小山、金光兩院正副議長以下貴衆兩院議員禮裝にてそれ〴〵式場に整列、かくて近衞首相は諸員最敬禮裡に優雅なる勅語を捧讀した

眞は兩院式を終へた閣僚

◎首相兩院議員招待



報國第九十號 (西日本洋服號)

報國-7(國防婦人會關西號)

報國第七號(國防婦人會關西號)

永定河務總局
南岸

◎戰鬪機と内火艇を
關西の洋服屋さんと國防婦人が獻納

（東京）十二年九月十日
海軍省に西日本洋服商組合聯合會が駿足堅牢
な船上戰鬪機を、大日本國防婦人關西會本部
が高速輕快の最新式内火艇を夫々獻納して來
た何れも近く大陸の空を指して又は紺碧の波
をけつて堂々出征の途に上る筈で來る十七日
午前十一時から大阪市練兵場に於て命名式が
擧行される
寫眞は獻納の戰鬪機と内火艇

◎北支からの分捕品陸軍省へ到着

十日正午陸軍省に天津駐屯軍司令部から事變
最初の戰利品が送られて來た、七月二十八、九
日の兩日天津附近と永定河附近の戰鬪で我軍
が分捕つたもので草鞘に入つた物すごい青龍
刀や鐵兜、皇郷縣保安第一中隊の隊旗など硝
煙の臭ひ濃い戰利品數點である
寫眞は戰利品

◎新興キネマ分會員
第一陸軍病院慰問

愛婦新興キネマ分區發會式は十日午前九時か
ら大泉撮影所で行はれたが分區長高津慶子始
め分區員八十余名は午前二時から第一陸軍病
院に傷痍兵を慰問した
寫眞は慰問の一行

祝出征
東京市

同盟寫眞　内地ニュース　第一一四號

◎英大使信任狀捧呈

（東京）十二年九月十一日

新任駐日英國大使サー。ロバート。クレーギー氏は十一日午前十時三十分山縣式部官の迎引をうけ宮中差廻しの儀裝馬車にて近繪騎兵儀杖のもとに宮中に參内、鳳凰間に於いて天皇陛下に謁見仰付けられ信任狀並に前任大使の解任狀を捧呈した。

寫眞は參内の英大使（向つて左より大使、同

同盟寫眞　内地ニユース　第一一三號

◎日比谷の一角に擧る
國民精神總動員の如ぶ

（東京）十二年九月十二日
十一日夜日比谷公會堂に開かれた政府主催の「國民精神總動員大演說會」に近衛首相は組閣以來初めて民衆の前に起ち場を埋める聚衆に不退轉の決意を語り官民協力の賛同を求めて多大の感銘を與へた

寫眞は
一、近衛首相の獅子吼
一、雨中場外を埋める聚衆

◎東海道本線三重衝突
十一日午后六時五十分頃豐橋市花田町大字絹田地内石塚地下道附近東海道線に上り一三五八臨時貨物列車が差しかゝるや折柄豐橋驛構内に九五二貨物列車が停車し居り停車信號があつたのでその儘停車してゐる所へ七輛仕立ての大阪發靜岡行七一二旅客列車が進行し來り視界利かざる爲之に追突、三重衝突し車掌一名即死乘客數名負傷した。

寫眞は
一、三重衝突現場

舉國一致
盡忠報國
堅忍持久

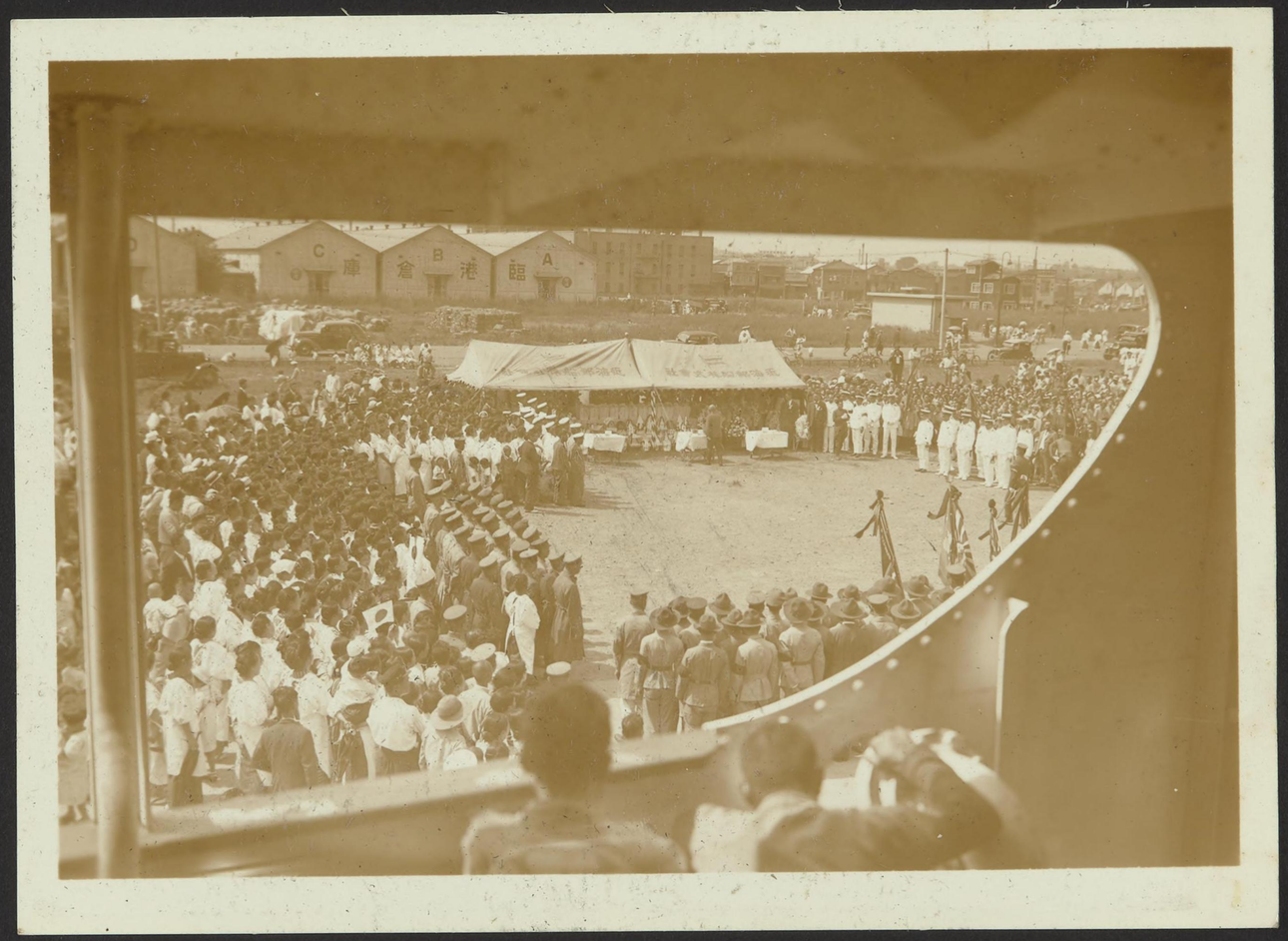
九月十二日
一二
進撃す

◎我國最初のカヌー競技
專修大學對東京市の我國最初のカヌー競技は
十二日午后三時より尾久コースに於いて擧行
された
寫眞スタート

同盟寫眞ニュース　十二年九月十四日

◎上海戰線より
（同盟上海支社撮影）
△タンク敵陣地へ突進

◎無言の十二勇士芝浦に凱旋
○○方面に於て名譽の戰死をとげた嘉齊喜久治三等兵曹以下十二柱の遺骨は十四日正午芝浦入港の近海郵船日吉丸で無言の凱旋をした海路を東京に凱旋した沈默の勇士はこれが最初である
寫眞は芝浦にて


A 臨港倉庫
B
C

同盟寫眞ニユース　十二年九月十五日

◎陸軍省へ人形軍殺到

十四日陸軍省へ女流花も界の元老豊田旭穣さ
れから百箇、日本家庭協會から二十五箇、瀬
川さくらさんから五十一箇、小松康城さんか
ら十一箇と珍らしく人形軍の殺到にさすがに
堅城をほこる陸軍省も此優しい總呼撃に大喜
びであつた。

寫眞は殺到した人形軍

×××××　×××××

◎

△クリークへ浮橋作業（於津浦線戰線）

◎米内海相海軍病院慰問

（東京）十二年九月十六日

米内海相は十五日午后零時五十二分東京驛發
電車にて横須賀に赴き海軍病院を訪問、上海
戰線にて名譽の負傷せる皇軍海兵を親しく慰
問した

寫眞は海相の慰問（横須賀鎭守府檢閲濟）

◎八重ちやん勘彌結婚式

かねて噂さの青年歌舞伎の花形守田勘彌（三
一）丈と藝術座の座長水谷八重子（三三）さ
んの結婚式は大谷竹次郎氏夫妻の媒酌で十六
日午前十時から飯田町大神宮で行はれた

寫眞は喜びの新郎新婦

同盟寫眞　寫眞ニュース　九月十七日

◎平漢線戰線より

一、愛馬にも千人針

××××××

◎西園寺公坐漁莊へ

××××××

御殿場滯在中の園公は十七日午前九時五十分御殿場驛發同十一時五十五分興津驛着坐莊に入つた

寫眞は御殿場にて

同盟寫眞　内地ニュース　第一一五號

◎帝都防空演習第四日目

（東京）十二年九月十八日

十五日以來四日間に亘る帝都防空演習は官民一致協力裡に優秀なる成積を收めてゐる

寫眞は

一、模造家屋の防火（豐島消防署裏）

一、東京港の防空演習（於芝浦）

ボブスレーの權威來朝

北海道の次回オリムピック冬季大會のためボツブスレーのコース設計を委囑された同權威ツエンチツキー氏は夫人同伴日本スキー聯盟の招聘により十八日未明横濱入港のエムヽジヤバン號で來朝した

寫眞は來朝のツエ氏夫妻

◎中村總領事等歸る

廣東總領事館開設五十周年の歷史を擲つて中村總領事、早崎副領事は幹事二名と共に御眞影を奉して十八日午前八時東京驛着歸朝した

寫眞は歸朝の中村總領事（左）と眞影捧持の早崎副領事

◎空を壓する出征歌

精鋭部隊の出征だ、青い秋空に「天にかばりて不義を討つ……」の出征歌が響く、歡送の渦巻だ、征け、征け、勇士。

寫眞は出征風景

大塚堂藥局

同盟　一馬真内地ニュース　オーニ号

◎海軍省へ日本刀献納

東京十二年九月十九日

多数の陸戦隊員を送ってゐる海軍省では
日本刀の拂底に悩んでゐたが、の程福島縣
の炭鉱の杉山家から何れも由緒ある名刀
百八十振が献納された。

一馬真は

献納の日本刀

一京子乗ラス　長男を擁持する遺骨

◎英霊五十柱帝都凱旋

北支及び満洲の野に護国の鬼と化した英
霊五十基は十九日午前六時東京に駅着無
言の凱旋、後の中十二基は東京下車、他は
夫々宿に陥に向った。

一馬真は　一東京に駅にて

◎シヤム國皇帝に御祝電

二十日は東亞の友邦暹羅國皇帝陛下御誕辰につき天皇陛下には同國皇帝陛下へ御懇篤なる御祝電を御發送あらせられたが午前十時半坂臺町の同國公使館に勅使として山縣式部官を差遣はされ臺祝の意を表せしめられた寫眞は中央寫眞シヤム皇帝、山縣式部官（右）シヤム公使（左）

◎百機掃の精銳帝都訪問

去る十七日第四十三回黄海大戰記念日を祝して行はれる鎮定であつた横須賀鎮守府を下の我無敵海軍航空隊の精銳百機の帝都訪問飛行は華翼りの二十日午后壯擧を決行した寫眞は本社屋上にて

◎來る寒さに備へて出征兵士に編物を
陸軍將校婦人會では若松町の同會に於て午后
二時より奈良、菱刈、西大將夫人以下百余名
參集、來る寒さに備へ編物、靴下等を出征兵
士に贈るべく大童となつて製作した。
寫眞は（左より）佐藤リヲイ（少佐夫人）木
原やえ子（中將夫人）菱刈鈴子（大將夫人）
黒木百子（故大將夫人）奈良光子（大將夫人）
小笠原伯夫人

國會圖書館藏書

同盟寫眞　支那事変特通　九月廿一日

◎上海東プロード・ウエイに墜落した敵機

503

◎明二回戰

寫眞は二回表二塁にあつた明大櫻井、飛田の右前クキサスで一擧本壘を衝く、町田捕手懸命のタツチ成らず

同盟寫眞

◎シヤム公使に勳一等瑞寶章御贈與

（東京）十二年九月二十三日

畏き邊では本邦駐在シヤム公使ラクサ氏が近く〻離任歸國の趣聞し召され、同大使が駐日三年餘に亘つて彼我の交誼親善にすくなからず努力したるにより特に勳一等瑞寶章贈與の御沙汰あり廿二日午后五時外相官邸に於て廣田外相より同大使に傳達した

寫眞は傳達式（右廣田外相、左公使）

◎ニッポンノ兵隊サン
カッテクダサイ

同教學校生徒が慰問袋

（東京）十二年九月廿三日

「ニッポンの兵隊さんにおくるんだいー」と青い目のお人形の様な外人小學生廿人が手に手に自分で作つた慰問袋をさげて廿二日警視廳外事課に押しかけた、この一隊は澁谷區代代木富ヶ谷一四六〇東京回教學校の生徒達であたし達もニッポンのお友達の様に兵隊さんに慰問袋を贈りませうよと手紙まで書きドロップやサルマタ、シヤボンなどを入れた慰問袋を作り白系露人のマイサルワル・ヤングラヂー先生（二三）に連れられてやつて來たものである

寫眞は

一、警視廳を訪れた可愛い慰問隊

同盟寫眞　　内地ニュース　　第二一三號

◎全日本エイト選抜

（東京）十二年九月二十四日

本年度漕艇界のビッグ。エベント、全日本エイト選手權競漕決勝は廿三日午后四時四十分發砲、尾久小臺橋―尾竹橋間二千米コースで擧行、關東の覇者帝大強く、早大を押へて榮ある覇權を獲得した

寫眞は手前から帝大、早大、同志社

◎タイキー等傷病兵慰問

タイキー等松竹少女歌劇一行は廿三日午前十一時半込の第一陸軍病院に皇軍傷病兵の慰問をなした

寫眞は慰問の一行

同盟　画真・刀地ニュース　オーニュース

◎天才少女ピアニスト　飯朝

（東京ニ）十二年九月二十五日

横浜竜龍男女　東港生れの邦人少女天才

ピアニスト高平やす子（三）あきこ子（四）かず

子（四）三姉妹が母かね子さんに伴はれて飯朝

した。上の姉さん次の姉さんも五才の頃から東港

本宮催ピアノコンテストに参加、二面三面と見事

一等賞を獲得して大評判、かず子さんも目下

ピアノにかぶりついて手ほどきを受けてゐる。

画真は一、白って左からやす子、かず子、あきこ子

◎北以近衛隊　鷹公慰霊祭

対露同志会催、日露戦争の国論喚起に

尽力した北以近衛隊　鷹公初め九十三柱の先輩

志士の慰霊祭は午後二時から日比谷公会堂で

盛大に行はれた。

画真は一、武典、一、参列者（右より）大谷貫

一、頭山満翁、近衛首相

◎オリムピック、ポスター当選決定

東京大会に使用するポスター再募集に対する

審査は三宮、午後二時から同館、一等京都市

富田典夫氏が決定した。古代武士の豪傑が左手に

弓、右手に矢、弓の上に金の鳩さ、左下に富士山を配

上下部にオリムピック東京大会一九四〇と入ってゐる。

画真は一、その審査会

XII OLYMPIAD TOKYO 1940
XII OLYMPIAD TOKYO 1940
XII OLYMPIAD TOKYO 1940
XII OLYMPIAD TOKYO 1940
XII OLYMPIAD TOKYO 1940

同盟　冥真内地ニテス　オーニ三号

◎不幸ナ犬の展覧会

東京ハ十二年九月二十六日

日本人道会ヲ催シ、閲覧を見失へる

不幸ナ犬の展覧会ニは二十五〜六日

日比谷公園で閲催された、秋晴少の

日参観数る多かつたが懐しのヲ従対

面もなく結局引取るのない犬は三圓、五圓

と於しい閲覧に予約賣買された。

冥真は、不幸ナ犬の展覧会

◎凌風丸お目見得

夏は南洋に冬は北洋方面に移動して気

象を観測する世界最新の気象観測

凌風丸が、相談ニ二十六〜廿二浦岸壁にて

のスコートを雄姿を現はした、総化数十万

七十九・八二、十四ノット。

冥真は　凌風丸

畜犬展覽會

RYŌHŌ MARU

◎皇軍慰問の児童画展覧会

支那事変に活躍する皇軍は古幼き童心によって慰問し士気を鼓舞する。目的で東京市では全市二十万の図書館を通じ児童画を募集中であつたが今程一五枚に達したので市政会館で発送したから一般に公開する。

馬真は一家展覧会

在支皇軍慰問兒童展
主催 東京市
四年生
大日本

同盟　一馬眞力地三ス、米四号
の資金調整局店開き
東京ノ十年九月二十七日
臨時資金調整法はいよく二十七日よく
実施のとゝちつた、一馬眞は資金調整
の元締たる日本銀行資金調整局の
窓口で二十七日開業、十々から十七日
の許可申請或は問合せ分来た。
一馬眞は　一、等の窓口

資金調整ニ關スル申請書受付
24
資金調整ニ關スル申請書受付

同盟寫眞　内地ニュース　第一一四號

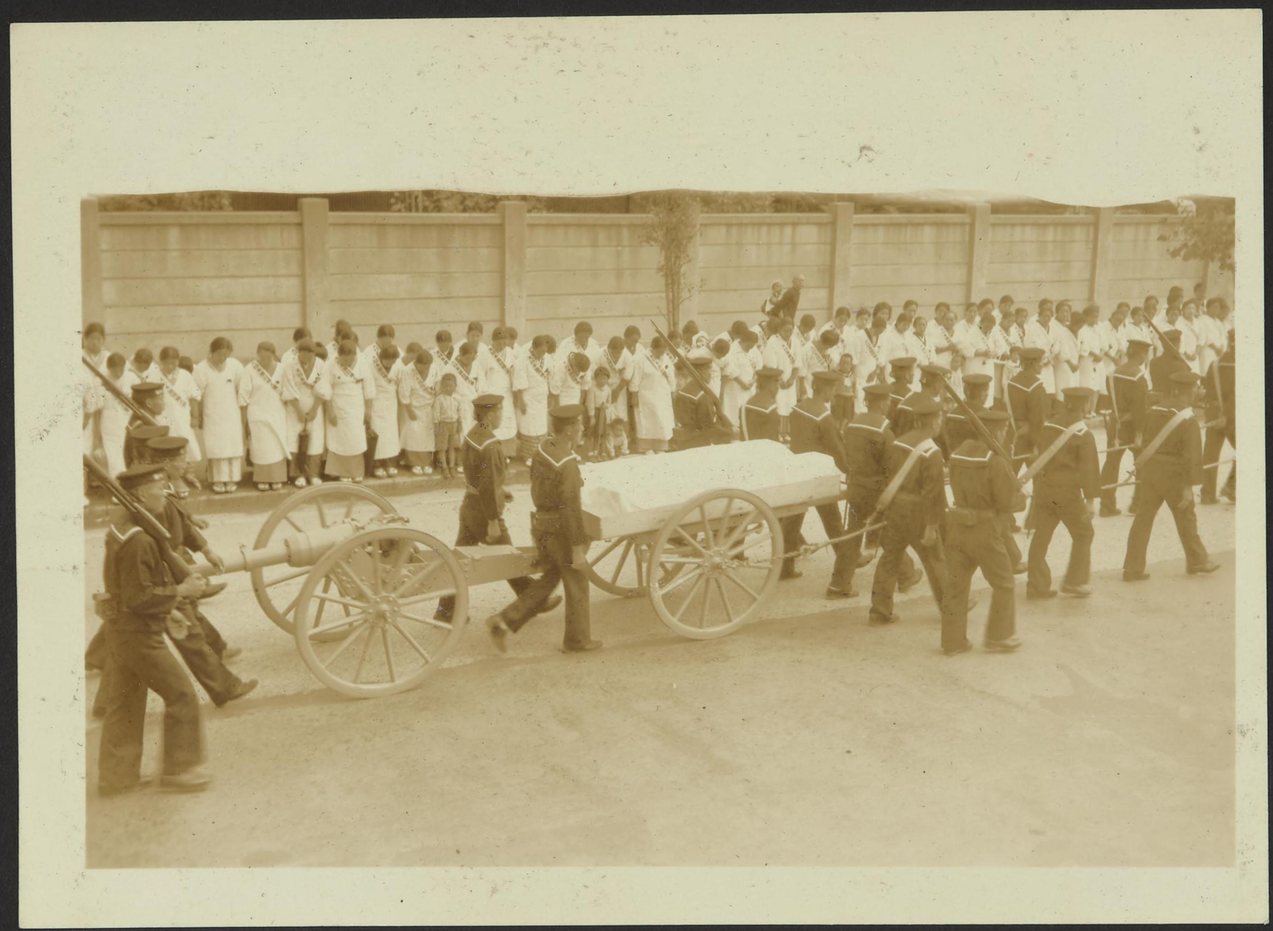
◎第四回合同海軍葬

（東京）十二年九月廿八日

南支空爆の華と散つた吉田少佐以下航空關係六十一勇士の第四回海軍葬は廿八日午后二時から横須賀海兵團で佛式に依り執行された

寫眞はその合同葬

[illegible]



同盟寫眞　支那事変特通　九月廿八日

◎保定入城＝平漢線戰線より＝

(1)保定西門より堂々入城する〇〇部隊

(2)楼上より見たる皇軍蛙蛇の保定入城

（中央丸い一角が北門）（貸下げ）

7

同盟寫眞　　内地ニュース　第一號

◎第四回合同海軍葬

（横須賀）十二年九月廿九日

南支爆撃の華と散つた吉田少佐以下航空關係六十一勇士の第四回海軍葬は廿八日午后二時から横須賀海兵團で佛式に依り執行された

寫眞はその合同葬

同盟寫眞

◎手形交換所新築落成式

（東京）十二年九月廿九日

東京手形交換所では廿九日午前十時本石町三丁目新館に於て新築落成式を擧行、森交換所理事長以下社員銀行代表者百三十名出席、先づ同十時二十分より初交換を行ひ、次いで同十一時半より交換所創設者故澁澤青淵翁像除幕式を擧行、終つて祝賀午餐會に移り、森理事長の挨拶の後賀屋藏相、津島日銀副總裁の來賓祝辭あり、午餐を共にして午后二時過ぎ散會した。

寫眞

一、胸像除幕式

一、祝賀會席上賀屋藏相の祝辭

◎銃後の護りへ總動員

大日本國體聯盟結成

慰問袋に千人針に遺族慰問に銃後の護りの完璧を期してゐる各婦人團體は全面これを打つて一丸とし大日本婦人團體聯盟を組織することとなり廿八日日比谷松本樓で組織會を開いた十月上旬盛大な發會式を擧ぐる予定

寫眞は松本樓にて